

## 東京都臨床検査技師会 平成24年度 第11回理事会議事録

日 時：平成25年3月19日（火）19時00分～21時00分

場 所：都臨技事務所

出席者：下田，千葉，小松，宮崎，高城，原田，中西，井上，鈴木，工藤，土橋，蝶名林，大野，石橋，杉岡  
三橋，佐藤，松村，小山，東海林監事，板垣役選委員

議 長：下田

### 1. 主な行動報告（理事）

2月21日（木）	編集委員会	高城，蝶名林
2月25日（月）	学術部会	高城，中西，蝶名林，大野
3月5日（火）	会計部会	鈴木，土橋
3月5日（火）	表彰選考委員会	千葉，小松，工藤
3月6日（水）	監理会議	下田，千葉，小松，宮崎，高城，原田，中西，井上，鈴木，工藤
3月8日（金）	組織部会	杉岡，三橋，多田，小山，松村，蝶名林，佐藤，千葉，原田
3月11日（月）	選挙管理委員会	下田，鈴木
3月15日（金）	渉外部会	原田，多田

### 2. 報告事項

1) 平成24年度第10回理事会および平成25年度予算総会の議事録，内容確認

2) 各部局報告

○組織部

【報告事項】

<部長報告>

①新人オリエンテーション日程候補に関して

日時：平成25年4月24日（水）

場所：社会保険中央病院 19時～（受付18時30分～）

内容：各部局の紹介，都臨技入会のメリット，その他（前年同様）

②書面表決票回収について

3月8日現在，75%を越えました。

前回の経験をもとにした事前資料配布や往復はがきの発送が有効だったと思われる。

③来年度行事開催に関して

公益法人化に伴い支部化され統廃合される地区があるが，来年度は理事任期の後半となるので引き継ぎを意識し行事ごとに順次運営マニュアル作成を行う。

<各地区報告>

①東部地区

公開講演 「あなたは本当に糖尿病の怖さを知っていますか」

日時：平成25年3月9日（土） 13時45分～16時00分

場所：タワーホール船堀 4階研修室

内容：講演1 齊木良明 技師（東京慈恵医科大学葛飾医療センター）

講演2 柳川達生 先生（練馬総合病院 糖尿病センター長）

参加者：総数29名（会員13名，一般16名）

②西部地区 特記事項無し

③南部地区 特記事項無し

④北部地区 特記事項無し

⑤中部地区 特記事項無し

⑥多摩地区 特記事項無し

⑦フォーラム委員会

第12回都臨技フォーラムについて

日時：平成25年6月1日（土） 15:00～18:10の予定

場所：(株)堀場製作所 東京セールスオフィス

テーマ：『これが聞きたい!!チーム医療』サブタイトル未定（NST関連について）

講師：①医療法人社団紫苑会 田中クリニック・いきいきリハビリ病院（静岡県）

診療技術部部长 渡辺数由 技師

②順天堂大学医学部附属練馬病院 栄養科科长 管理栄養士 高橋徳江先生

③東京女子医科大学東医療センター 検査科 平田あかね 技師

【検討および確認事項】

①予算総会での受付担当3名，議事録署名人1名の選出を行う。

②第2回首都圏医学検査学会について

組織部講演として，R-CPCを予定している。

会期が各地区の健康まつりと重なっており人員の振り分けが必要となる。

○渉外部

【報告事項】

・臨床検査技師養成校での技師会PRについて

資料配布校：杏林大学・帝京大学・帝京短期大学・新渡戸文化短期大学・文京学院大学

昭和医療技術専門学校・東京医学技術専門学校・東京電子専門学校・東洋公衆衛生学院

陸上自衛隊衛生学校

学校訪問：3月2日（土） 14:30～ 説明者：板橋・林・原田

3月4日（月） 13:30～ 説明者：鈴木会計部長

・STI予防教室：3月13日（水） 10:40～12:30 都立練馬工業高校 講師：大熊・岡村

【検討事項】

①技師会手提げ袋について

2月理事会において以下の不織布バック作成についての承認が得られた。

サイズ：A4横 まち幅9cm

都臨技ロゴマーク印刷：右下90×55サイズ（名刺サイズ）

色：ネイビー

ロゴ色：白色

金額：1000枚；134円/枚

記念品工房より製品カラーイメージ画像が届いたため，詳細について検討した。

都臨技ロゴマーク大きさは：W82mm×H55mmであったが，原寸で見ると大き過ぎているため一回り小さくする。

都臨技ロゴマーク印刷色：白と黄色の2種類を比較し，白色で印刷することとした。

以上の変更をし，発注することとした。納期予定：4月中旬

②看護フェスタ2013について

期日：平成25年5月12日（日） 12:00～16:00

場所：新宿駅西口広場イベントコーナー

担当ブース名（仮）：健康チェック

東京都看護協会・日本視能訓練士会・東京都臨床検査技師会（骨密度測定）

消化・吸収の維持・増強

東京都栄養士会・糖尿病看護認定NS・東京都臨床検査技師会（血糖測定）

実務委員：30名

今年度は，診療所開設の届け出をするため，医療従事者名簿の提出が必要となるため，地区ごとに所定の医療従事者名簿に必要な事項を記入し，期日までに提出をしてもらうよう組織部会にて要請。免許番号は必要だが，免許証の写しは必要ない。

## 第2回事前調整会

日時：平成25年3月28日（木） 15:00～16:30

場所：東京都看護協会 2階実習室

参加予定：多田渉外次長

### ③学生対象講演会について

平成25年度第1回学生対象講演会

期日：6月29日（土）もしくは7月6日（土）

会場：社会保険中央病院4階講堂

内容については、学生からの評判の良い「臨地実習の意義と取り組み方」とし、昨年同様卒業生（2名）及び実習指導者、所属長の4名を講師とする。

卒業生については、各校に打診する。（持ちまわり制も良いのではとの意見もあがった）

その他の講師についても早めに打診をし、5月下旬には各校に案内発送をする予定とする。

平成25年度第2回学生対象講演会

「チーム医療で活躍する検査技師」とし、各分野で活躍する検査技師を紹介する。

内容的にも、枠が空いているようであれば、学会において2時間枠の企画としても良いのではという意見があがった。学会企画委員会に打診し確認する事とする。

学会での開催が難しい場合は、11月中に開催する事とした。

## ○学術部

### 【報告事項】

#### <前回議事録確認>

上記実施し、特に変更点はなし。

#### <理事会報告>

- ・平成25年度予算総会は3月14日19時から社会保険中央総合病院で開催。  
定款改定に必要な会員の3/4以上の書面評決票がまだ不足しているので、提出するよう促して欲しい。
- ・支部割りについて  
東京都を4支部に分けることになった。
- ・代議員の選出  
代議員選挙を行う（書面による投票を実施）。  
各支部から正会員100名に対して代議員1人を選出。  
代議員は年に1回の総会に出席するのが業務となる。

#### <編集委員会報告>

- ・新シリーズとして「他職種からの検査技師に知って欲しい知識」を掲載予定。  
11月は薬剤師で治験について書いていただく見込み。
- ・8月、11月、2月号に都学会の優秀演題を掲載したい。  
新春のつどいで表彰することも検討する。

#### <精度管理委員会報告>

- ・2月27日サーベイ報告会（精度管理報告会）を開催予定。
- ・来年度のサーベイでは凝固検査を加えるのか検討中である。
- ・施設別報告書はHPからダウンロード可能なので、参照していただきたい。

#### <学会関係>

- ・第9回東京都医学検査学会  
参加者：総数約450名（会員344名、非会員7名、学生39名、賛助会員約50名）
- ・第2回日臨技首都圏支部学会  
日時：平成25年10月26日（土）～27日（日）  
予定規模：参加者1,000名 演題150～200題  
一般演題登録期間：4月15日～5月15日  
（幹事所属施設から1演題以上は登録していただけることを願う）

## 【討議事項】

- ・生理研究班より研究班を分割する案が出ているが、引き続き検討する。
  - ①循環・呼吸生理分野
  - ②神経生理分野
  - ③画像生理分野
- ・支部活動について学術部としてどのように協力していくか。  
一部組織改革は行われるが、学術部は残る。公益法人移行後は基本的に各支部で研修会を実施していくスタイルとなる見込み。各幹事には協力をお願いしたい。
- ・プロモーションコードについて  
臨薬協のプロモーションコード説明会に参加し、内容について説明があった。
  - ①企業と共催で研修会を開催する場合は、原則として50対50で予算配分を行うこと。
  - ②学会運営では、半分以上を主催者側の負担とすること。
  - ③金額についても規定があるとのこと（ランチョンセミナー：3,000円/人まで等）。来年度の研修会では、開始10～15分を企業のコマーシャルタイムとして使っていただき広告宣伝費として共催費を負担していただくことが望ましいのではないか。

## ○学会運営部

- ・第9回東京都医学検査学会  
学会総括報告について報告書作成中  
優秀演題の選考について 座長推薦から3演題を選考 ⇒ 本人通知（論文化了承）  
その論文は都臨技会誌掲載（平成25年8月号、11月号、2月号）  
表彰は次年度の新春のつどい席上を予定する。
- ・第2回首都圏医学検査学会  
公開講演 ①江戸東京博物館館長 竹内 誠先生（2月26日講演受諾；挨拶日程調整中）  
②ライオン株式会社（原田常務理事；3月1日挨拶）  
別財団より講演者（オーラルケアマネージャー）を派遣していただく方向で調整中。  
講演内容の候補は「健口美」について別の講演で使用した資料を送っていただける見込み。  
現在墨田区では両国エリアをアピールしているとのことで、墨田区の協力を仰いだ方がいいのではないかとアドバイスを頂いた。
- 都臨技企画 ①「(患者への)検査説明・相談への取り組み」  
3都県から取り組み事例を発表いただき、フロアとのディスカッション時間を設ける。  
前半は日臨技の伝達講習会として実施予定。（講師1名派遣見込み）  
後半は施設からの紹介をしてもらう。  
②学生フォーラム（または教育施設フォーラム）実施の方向で検討中。
- 特別企画 ①研究班企画 シンポジウム形式にて開催を予定。
  - ・生理検査 循環・呼吸・神経・画像生理検査のピットフォール  
～気をつけよう！ 誰でもはまる落とし穴 日頃の悩みを解決しよう～
  - ・血液検査 現場の技師に聞く 一血液形態学アップデート
  - ・臨床化学 血清保存状況及び保存検体測定前の操作が測定値に与える影響について
  - ・病理 甲状腺疾患の臨床と病理
  - ・微生物 「日常業務における微生物検査」  
あなたは気づけるか？ 落とし穴はこんなところにも！
- 特別講演 iPS細胞をテーマ；江藤 浩之（こうじ）氏（京都大学 iPS 研究所教授）に講演を依頼。  
健康展（今後新設される）地域保健共催部がメインとなり開催予定。東京都歯科衛生士会も協力して頂ける予定。  
血糖測定は保健所登録の都合上困難が予想される。骨密度測定を候補として検討。
- 業務委託 学会運営業務について、費用見積もり、実績等を勘案し、ブランドウージャパン社に一部委託することとした。今後の会議に際してはオブザーバーとしての出席を依頼した。

メーカー協賛 第1回首都圏支部学会実績，第9回東京都医学検査学会実績を参考に，依頼文，金額の設定を策定することとした。

懇親会 会場を学会第一会場としケータリングを依頼（KFC ホール指定業者）。  
余興について土地柄，相撲関係を検討。

学会公示 パレットプランニングにHPの作成を依頼する。費用，内容によっては他社の利用も検討。

演題募集 演題募集期間；4月15日～5月15日 近日中に演題募集案内を出す。

現行のポスターに演題募集期間を追記したポスターを作成する。

千葉・神奈川には施設数分のポスターを作製して送付し，各施設に配布してもらう。

東京は4月に新法人移行のお知らせを送付予定なので，それと一緒に送付する。

関東甲信地区の各県には100部ずつ程度送付し，必要などころに送付してもらう。

その他 ①学会参加事前登録については，自動引き落とし登録者に限り実施する方向で検討。

②実務委員は第9回都医学検査学会と同様半日拘束とし，学会参加費を払っていただく予定。

③会場責任者，照明，進行係等は実務委員が担当する予定。

④学会場の発表時間を示すランプは設置する方向で検討するが，予算に応じて決定する。

⑤抄録集は8000部印刷予定。都臨技学会よりも発行部数が多いため，費用は増額して募集する。

⑥学会プログラムについて若干の修正を行うこととする。

⑦学会企画委員会としては今回を最後の開催とし，7月に第一回の学会実行委員会を開催する。  
実行委員会までは必要に応じ，別途企画委員を招集する。

#### ○庶務部

##### 【報告事項】

・現在の会員数及び賛助会員数の報告（平成25年2月28日現在）

会員数 4,296名

平成24年度賛助会員数 79社

#### ○会計部

##### 【報告事項】

・平成25年2月の予算管理月報，収支計算書，他2表を作成し報告

・平成25年2月28日現在の会費収入状況報告

・平成25年2月の主な事業活動収支報告

収入：関東甲信地区検査技師会会議室使用料

支出：倫理高揚資質向上支出（学会費用）など

・平成24年度決算について

3月12～13日：会計簿，残金回収

3月18日～：会計簿精査，入力など

4月4日：会計部会，決算処理確定

4月8日：監査

予算額に対して赤字となった組織や研究班があった。来年度は収支相償を念頭に，所管する理事においては今一度行事の執行率をその都度把握することをお願いする。

#### ○事務局

##### 【活動報告】

・2月，3月の事務局の主な活動

代議員選挙に関する会員通知および代議員選挙投票準備

書面評決票の返信状況管理および往復はがき発送

精度管理報告会参加証明書押印

選挙管理委員委嘱状発送

学会領収書発送（協賛会社）

- ・都内検査技師学校の卒業証書授与式への出席

3月6日(水) 13:00～ 東洋公衆衛生学院 下田会長  
3月7日(木) 13:00～ 東京医学技術専門学校 下田会長  
3月8日(金) 10:00～ 昭和医療技術専門学校 下田会長  
3月15日(金) 10:00～ 東京電子専門学校 下田会長  
3月20日(水) 10:00～ 文京学院大学大学院 小松副会長

※東武医学技術専門学校については都外のため祝電対応

- ・平成24年度監査日程

平成25年4月8日(月) 18:30～に決定

- ・平成25年度(法人移行後)の入会について

①日臨技と同時加入

日臨技の申込手順に従い手続きする(所属する都道府県技師会名を東京都に)。  
会員番号は日臨技番号に準ずる。

②都臨技会員のみ加入

都臨技の入会申込書で当会に手続きする。申請後、振込用紙を送付。会員番号は630000を利用する。

③学生会員の入会

都臨技の入会申込書で学生を選択し、当会に手続きする。申込窓口は主として研修会と見込む。  
会員番号は0000の4桁を予定。

④他県からの入会

現状では日臨技 JAMTIS 上で所属移動が可能である。会員情報より対象会員には手紙を添えて入会金と年会費を納めていただくよう連絡する。

### 3) 各委員会報告

#### ○編集委員会

##### 【報告事項】

- ・平成25年5月号入稿

特集：輸血 初校戻り

シリーズ：「他職種から検査技師に知っていてほしい知識」看護師の立場から

杏林大学医学部付属病院 看護部 落合 加代, 佐藤 直子

施設紹介：一般財団法人日本健康管理協会 新宿健診プラザ

- ・総会の議案書掲載予定

会長挨拶掲載予定 法人格変更のため

- ・会誌論文について

都臨技学会での発表に対し、各座長から優秀演題を推薦してもらい3演題選出し、8月号、11月号、2月号にそれぞれ論文を掲載していく予定。

選出された方には新春のつどいで表彰することを検討する。

- ・都臨技会誌広告掲載依頼

賛助会員企業に広告掲載依頼を送付。

##### 【検討事項】

- ・会誌シリーズについて 8月号：リハビリ関係から掲載予定

11月号：薬剤師から治験関連の内容で検討

#### ○生涯教育制度実行委員会

##### 【報告事項】

- ・生涯教育対象行事(2月)

都臨技研修会 9件 登録者数 492名

- ・申告

会場研修 4件 登録者数 16名

○役員選出委員会

【理事会報告事項】

- ・役選委員会からは公示予告について報告し、承認された。
- ・代議員選出について 代議員選出規定が理事会で承認され、工程案が理事会から出された。選挙管理委員長はすでに打診済みで、副委員長候補にも後日打診すること。また、現支部から各1名選出するよう、支部理事に要請した。

【検討事項】

- ・公示・推薦状等の確認  
支部割等今後の再編成により改訂が必要になるかもしれない。

○データ標準化委員会

【報告事項】

- ・平成24年度都臨技精度管理調査報告会  
日時：平成25年2月27日（水）18時30分～20時30分  
場所：東京医科歯科大学5号館4階講堂にて開催  
内容：報告会当日スライド 都臨技HPにて閲覧可能  
解析報告書

○選挙管理委員会

【要旨】

1. 鈴木事務局次長より選挙管理委員会設立経緯説明
2. 下田都臨技会長より挨拶
3. 選挙管理委員会任務説明
4. 委員候補紹介
5. 委員承認 委員長および副委員長選出承認  
委員承認後、互選による委員長選出および副委員長の選出、委員会協議の結果下記人選となる。  
○委員長 白井良雄 ○副委員長 島田典夫
6. 代議員選出日程および投票詳細取決め  
事務局説明から、3/13 会員向け投票用紙(官製はがき仕様)を発送、3/22 16時着〆切原案につき、時間的猶予がなく、上記工程にて承認投票券フォーマットにつき協議の末、原案に追加文言にて承認投票の無効・有効は下記内容とする。
  - ・支部内同数字および架空数字は無効該当支部のみ
  - ・未記入(空欄)は有効とする
  - ・年月日の未記入は問わない
  - ・会員番号・会員氏名の誤記脱字および押印無しは無効とする
7. その他 委員間連絡はE-mail等により、メーリング設定にて副委員長より配信する。  
投票〆切日 平成25年3月22日午後4時にて、都臨技事務職員にて段ボール内に格納

### 3. 審議事項

○庶務部

新入会員1名が提示され、承認された。

○組織部

東部地区幹事として 山崎貴之会員(630954・江戸川区医師会医療センター)が承認された。

○データ標準化委員会

現大藤弥穂委員に代わり、新委員として加藤欣一会員が推薦され、来期から承認された。

○日本臨床検査同学院より平成25年同学院講習会に関する当会HPへ講習会案内の掲載依頼が提示され承認された。

○新入会に関する減免入会期間は、7月末まで。学生の研修会有料化は、平成25年4月からとする。

#### 4. 共催許可願い書および特別講習会許可願い書について

○輸血検査研究班より継続審議となっていた特別講習会実施許可願い書が再提出され、承認された。

講演名：平成 25 年度 輸血研究班実技講習会 —応用コース—

期 日：平成 25 年 7 月 21 日（日）9:00～16:30

会 場：東邦大学医学部大森キャンパス実習室

講 師：野口 浩明 技師 公立昭和病院 臨床検査科（他 技師 9 名）

○生理検査研究班より特別共催許可願い書が 1 件提出され、承認された

講演名：基礎から学ぶ生理機能検査実技講習会

期 日：平成 25 年 6 月 16 日（日）10:00～16:30

会 場：東京通信病院 管理棟 5 階

講 師：司茂 幸英 技師（杏林大学保健学部）

三枝 義信 技師（東京通信病院）他 7 名

#### 5. 後援名義使用許可願い書について

○首都圏ラボラトリーフォーラムより後援名義使用許可申請書が提出され、承認された

期日：平成 25 年 9 月 7 日（土）15:00～18:40

会場：六本木ヒルズ 49F タワーホール

講演名：第 13 回首都圏ラボラトリーフォーラム

『トラブルにならない採血を目指して（仮）』

#### 6. 新規賛助会員申請について

株式会社常光から平成 25 年度賛助会員申請書が提示され、承認された。

平成 25 年 3 月 19 日（火）  
（社）東京都臨床検査技師会

議 長 印  
（下田）

監 事 印  
（東海林）